



一宮まごころスタッフの輪

放課後デイサービスで送迎ドライバーをしております菊池と申します。私自身の主な業務は運転なので、お子様との関わりは送迎の時間が主に関わる時間となりますが、限られているからこそ僅かな時間を大切な時間と位置づけております。

恐らくですが、お子様の体の重さよりも遙かに重いと思われる「命」を、自動車という1t以上の鉄の塊に乗車していただき、運転操作をひとつ誤れば、その大切な命を簡単に消してしまう重要な役割を担っており、そのようなことから安全運転は必須要件なのです。

おかげさまでお子様から「菊池さんはSSクラス」「菊池さんは安心運転の人」という声を掛けられたこともあり、また自身への勳章だと考えております。僅かな時間を紡いで、お子様と保護者様との笑顔を見られることと、お子様方の成長していく過程を見届け続けることが私にとって貴重であり、この役割を続けられる源でもあります。これから先も「安心」と「大切な命」をお届けできるよう、送迎という形で還元して参ります。

今回は私と同じくドライバーとして活躍の松本康典さんをご紹介します。(菊池 孝之)



令和4年12月・
令和5年1月活動予定

- 12月15日(木) 会報発送
児童デイ定例会(赤見)
- 17日(土) 通所介護定例会(文京)
- 20日(火) 運営委員会(文京)

通所介護 12/30~1/3 休み
放課後デイ 12/30~1/4 休み



- 1月 4日(水) ケアマネ連絡会議
- 7日(土) けんこう麻雀大会
絵手紙をかく会
- 8日(日) 訪問介護定例会(文京)
- 11日(水) サービス提供責任者会議
- 12日(木) あいち福祉ネット勉強会
- 15日(日) 会報発送
- 19日(木) 児童デイ定例会(赤見)
- 24日(火) 運営委員会予定(文京)
- 28日(土) 通所介護定例会(文京)

~1月の勉強会案内~

- ◆訪問介護：1/8
「意見交換会」
「精神的ケア」
- ◆通所介護：1/28
「自閉症について」
- ◆児童デイサービス：1/19
「倫理及び法令遵守・虐待防止」



R4 年度	会員数				市民事業						介護保険				障害福祉サービス						
					在宅支援		移動サービス		ふれあいサロン		訪問介護		通所介護		居宅介護		居宅介護		移動支援		放課後等デイ
	協力	利用	賛助	合計	回数	時間	回数	km	日数	延人数	件数	時間	延人数	件数	時間	件数	時間	件数	時間	日数	延人数
10月	62	24	30	116	58	74	58	164	26	47	61	536	152	63	18	111	12	23	26	217	239
11月	60	24	30	114	38	53	45	143	26	53	61	501	166	65	15	111	13	22	26	241	234

特定非営利活動法人一宮まごころ 放課後デイサービスまごころレフト・ライト

〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6
TEL0586-73-8707 Fax 0586-73-8870
E-mail magokoro@plum.ocn.ne.jp
ホームページ <https://npomagokoro.xsrv.jp/>

〒491-0023 一宮市赤見4丁目2-4
TEL0586-25-2667 Fax 0586-25-2668
E-mail magokoroidou@plum.ocn.ne.jp

まごころ

令和4年12月15日NO.354号
特定非営利活動法人
一宮まごころ

オミクロン株新型コロナについて

公立陶生病院感染症内科 武藤義和氏の記事より
~デルタ迄のコロナとオミクロンは別の病気~

- ・ほとんどが熱と喉の症状が多い
- ・症状が改善する迄の時間は平均6.9日(デルタは8.9日だった)最初の数日の発熱をクリアすればほぼ改善します。

◆陽性者

感染したら①発症日から7日間経過し、かつ症状軽快後24時間経過

②無症状者は検査採取日から6日間経過

◆濃厚接触者

①最終接触日を0日として5日間の外出自粛、健康観察が必要

今のオミクロンは、デルタ迄のコロナとは全く違うコロナ。

病気で重症化する事はほとんどなく、入院するレベルになる事もほとんどない。感染させる力は相変わらず発症直後が最強で、1週間くらいは人にうつす力を持ち続ける。

“重症化を怖れる疾患”から“厄介な感染力を持つ疾患”へと認識を変えよう!

結局は初心に戻って、感染を拡げない、ソーシャルディスタンス(飛沫感染を防ぐ距離をとる)を守る、換気を徹底すること。

いかに早く見つけるか!最初の発症者の時点ですぐに対応する。

新型コロナで多くの不安や分断が起こりました。この感染症は怖れ逃げるといえるものではなく、とはいえきちんと対応することが大切です。



築城基裕さんを忍ぶ...

11月30日、築城さんが亡くなりました。享年93歳でした。

奥様がまごころの協力会員だったこともあって、ミニデイサービスの送迎にも関わってくださり、その後まごころの「監事」を務めてくださいました。会報の寄稿文「心づれづれ」の第3号にも『思い出』と題して温かい文章をお寄せいただきました。

一宮市の「広報」の編集にも関わってみえたようで、文芸や文筆にとっても秀でた方でした。まごころの会報のコツを「3人の人の目で点検すること…」とアドバイスを頂いたこともありました。

亡くなる1か月前に、まごころのデイサービスを利用されたばかりで、他の利用者さんと楽しく会話されてみえました。まごころにとって、長く支えて頂いたことに心より感謝申し上げます。(小野木)

「ありがとう」のその一言が嬉しいと
ボランティアにゆく妻の愛しき
築城基裕 作

第3回 在宅支援ワーカー養成講座

一宮市市民活動サポート補助事業として始めた講座の3回目、2月開催を只今申込み受付中です。介護の経験のある方もない方も、この機会に改めて学びませんか?

日程：2月4・11・18日(土)
9:00~12:00

場所：まごころ広場・ふじた亭
参加費：無料

講義内容：「老化・認知症の理解」「介護技術」「介護・福祉サービス」等